

# ゴー★プライド! 5★PRIDE!

川口市立青木中央小学校  
第5学年  
学年だよりNo.13  
令和6年1月31日(水)

## 5年プライドから最高学年プライドへ!

2月4日は立春。一年で最も寒い日とも言われますが、暦の上では春が始まります。少しずつ日が伸び始め、寒さが和らぐ日が待ち遠しいです。

5年生としての生活も残すところあと2ヶ月、6年生からバトンを受け継ぐ時期です。6年生を送る会の準備をはじめ、委員会やクラブ活動、なかよし活動等の様々な場面で5年生を中心となって活躍始めます。また、新児童会役員の発表と顔合わせを行い、来年度へ向けての準備を進めていきます。

5年生の誇りを胸に、6年生としての心構えや行動を指導していきます。引き続きご家庭でもご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。

## 第5学年 授業参観・懇談会

日時 3月6日(水)

今年度最後の授業参観・懇談会となります。一年間を通して成長してきた姿を見ていただければと思います。お忙しいかと存じますが、多くの保護者の皆様のご参加をお待ちしております。詳しくは、後日配付の手紙をご確認ください。

## 2月の集金(口座振替)のお知らせ

教材費	¥1,777
卒業積立金(2,3月分)	¥5,000
校外学習費	¥3,800
計	¥10,577

★引き落とし日 2月13日(火)

教材費と卒業積立金、校外学習費を合わせての引き落としとなります。ご確認の程よろしくお願いいたします。

※校外学習欠席児童は、校外学習費を差し引いた6,777円を口座振替させていただきます。

《教材費購入物》

- ・国語／社会／算数／理科／外国語／漢字たしかめ テスト ・漢字ドリル
- ・計算ドリル／ドリルノート ・図工「ミラクル!ミラーステージB」・画仙紙 ・手本
- ・書き初め掲示用ラシャ紙 ・家庭科 調理実習の材料

今年度も教材費等の集金にご理解、ご協力をいただきありがとうございました。  
来年度も引き続き、どうぞよろしくお願ひいたします。

## デジタルデトックスの取り組み

デジタルデトックスの取組を2月15日～2月21日5日間(土日・祝日はのぞく)青木中学校期末テスト期間に合わせて実施します。(すくすくカードと同じ用紙です。この期間は毎日持ち帰ります。)

上記の日程で行います。メディア機器(テレビやゲーム機、パソコン、タブレット、スマートフォンなど)との付き合い方を考えるきっかけにしていただきたいと思います。ご協力をお願いいたします。  
実施方法などは「ほけんだより2月号」をご覧ください。

## 学習予定

国語	伝わる表現を選ぼう この本、おすすめします 提案しよう、言葉とわたしたち 情報を生かすわたしたち 自然災害を防ぐ わたしたちの生活と森林 変わり方を調べよう 多角形と円をくわしく調べよう 立体をくわしく調べよう	理科 音楽 図工 家庭 体育 道徳	人のたんじょう 日本の音楽に親しもう ミラクル!ミラーステージ 食べて元気!ご飯とみそ汁 ソフトボール 走り幅跳び 友情、信頼 節度、節制 善悪の判断、自律、自由と責任 国際理解、国際親善 Where is the gym? My hero is my brother. 国際文化に親しもう
社会	情報を作成する 提案しよう、言葉とわたしたち 情報を生かすわたしたち 自然災害を防ぐ わたしたちの生活と森林 変わった方を調べよう 多角形と円をくわしく調べよう 立体をくわしく調べよう	外國語	Where is the gym? My hero is my brother. 国際文化に親しもう
算数	問題を解く 多角形と円をくわしく調べよう 立体をくわしく調べよう	青木っ子	

## 校内漢字検定について

1月17日(水)に校内漢字検定を行いました。結果が出ましたのでお知らせいたします。  
検定受験児童数 … 140名(実施時点)

1回目の合格者数 … 32名

合格率 … 22.8%

書き… 器械、規制、敗れる、側面、治める、焼ける、産まれる

合格基準は90点です。再テストを行い、合格証を全員に渡せるように指導していきますので、ご家庭でも復習等の見届けをお願いいたします。

## 《5年生！ 青木っ子に非認知能力を育む 言葉かけチャレンジ》

① こんなこと、ありませんか？

子どもの人生の経験値が貯まって、その場の状況次第で判断できるまでに少々時間がかかることがあります。例えば、家の中できょうだい同士でボールを投げ始めて、人やモノに当たるのが心配な場合。

② POINT！

【Before】ダメ！

「公園ではいいけど、家の中ではダメ」とか、「パパが寝てる周りではダメだけど、2階で静かにやるならOK」など、その場の状況や住宅事情から導き出した「うちの許容範囲」を伝えつつ、「ダメ」とのラインを明確に引けば、子どもも納得しやすいと思います。

③ 例えば

あらかじめ毎日のゲームの時間や友だちが遊びにきた時のことなど、「おうちルール」を決めておくと不要なもめ事も減り、「ママ、こないだと言っていることが違う」と子どもを混乱させずに済みます。

(「言葉かけ」練習帳 原田綾子著 日本能率協会マネジメントセンター)

## 《児童用スケジュール帳の導入について》

来年度より新6年生のみ、従来の連絡帳の機能に加え、先々の予定等を自ら記入して活用するスケジュール帳の導入を検討しています。1年間通して1冊500円程度です。

「自己管理能力育成」「主体的に取り組む態度」「メタ認知能力」「『国語力』育成」等、本校で研究している非認知能力の育成に有効であると考えて導入予定ですので、ご承知おきください。